

2024. (0.19 No.6 (507) 花公前山塘美田葵行

学校も後期に入り、学童生活も後半較が始まりまいた!

夏日の記録更新、「暑い~」なんて言、「帰、てくることもまた。またでありますが、いろんな秋を思いらかるこの頃。 あっという間に、寒い~」なんて言う日がきて、冬にな、てしまいそうですが、外で遊ぶ、公園で身体を目一杯動かすには、今の時期が1番!子どそたちは、こどもまつりに向けてで店の準備をかいばりつつも、遊ぶ時はし、かり遊んで過ごしています。

!のなるままちょうな、楽しいを下くなりなり、また明日を楽しみにてきますように!

明日はいよいよ"こどもまつりるいでザー"です。花の台をアピーいするのはそちろんですが、地球の人たちに慰納の気持ちこ込めて、このあまつりを楽しんでもらえるよう、みんけんでかんばりましょう!

~ ことをまかりの住い立ち紹介~

「花の台こどをまかり」は、1992年にスタートしました(花の台ボーレは1985年スタート)。

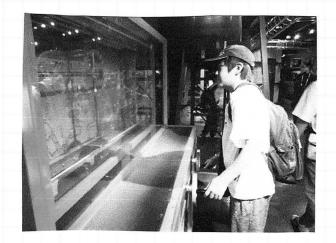
その頃、花の台には、父母会行事が下にてんひりましたが、1つくらいは子どを下下が主体と応って事命や運管していく行事をやってみたい、ということで、①子ども下下で協かし計画してまつりを作る、②学校の友だちや世球の子ども下ちと交流し、花の台を見てもらう、知ってもらら、という目的で始めまた。最初は花の台ボーレで開催し、子どもとき自尊見で計画し、父母は「〇人はどがないきないであかしてくかました。利益が目的されなが、下ので、教教者で材料を準備して、日頃花の台でもっている工作やあそびを無料で楽しんでもらにり、度でとめ下」かまいもを「株まいもにしたり… というかみでした。

その後、第個(199年)が、父母会も一緒に協力して、ことをおりを随り上げ、ついでに代子を持て資金を稼ごう! ということにてが、場所をつって公園に移し、父母会としていが上や標録店を始めました。今では、0BOGの子ども下ろかスイトがしずくい、後援会(0BOG父母)があそろっき等さ、ことをおりをより一層盛り上げてくめています。



[10. [5] 部飞奶好

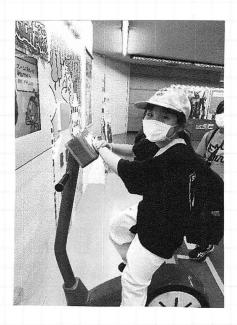
thott家庭Edebasian at科学技术馆



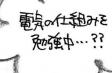




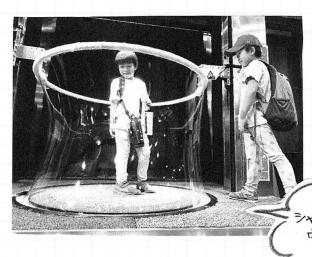
























力段下にある科学技術館に分、てきま し下。

当日は下席も多く「刀人の出席で、のんびりとしたみでかけになりました。科学校研館に来下ことがある子が「人しかいなくて、「6人もの子が、初めてなるもあって、みんなが新鮮な気持ちで、並んさいました。

黒澤母か引奉る不手伝いをいてかまいる。